

令和6年度毛呂山町一般会計当初予算案の概要



毛呂山町マスコットキャラクター
もろ丸くん

令和6年度毛呂山町一般会計当初予算案

基本理念・基本方針

町の将来像 「輝く緑 輝く瞳 輝くまち もろやま」の実現

① 少子化対策



- ・ 保育所等・小中学校の給食費無償化事業
- ・ 紙おむつ処分事業
- ・ 不妊治療費助成事業

② 健幸づくり事業



- ・ 都市公園遊具等整備事業
- ・ 健幸ウォーキング事業

③ ゼロカーボンシティの実現に向けた脱炭素化事業



- ・ 公用電気自動車整備事業
- ・ 保健センター屋内LED照明借上事業
- ・ 家庭用再生可能エネルギー設備等設置補助事業

予算総額：108億5千500万円
(対前年度比 3億2千万円 + 3.0%)

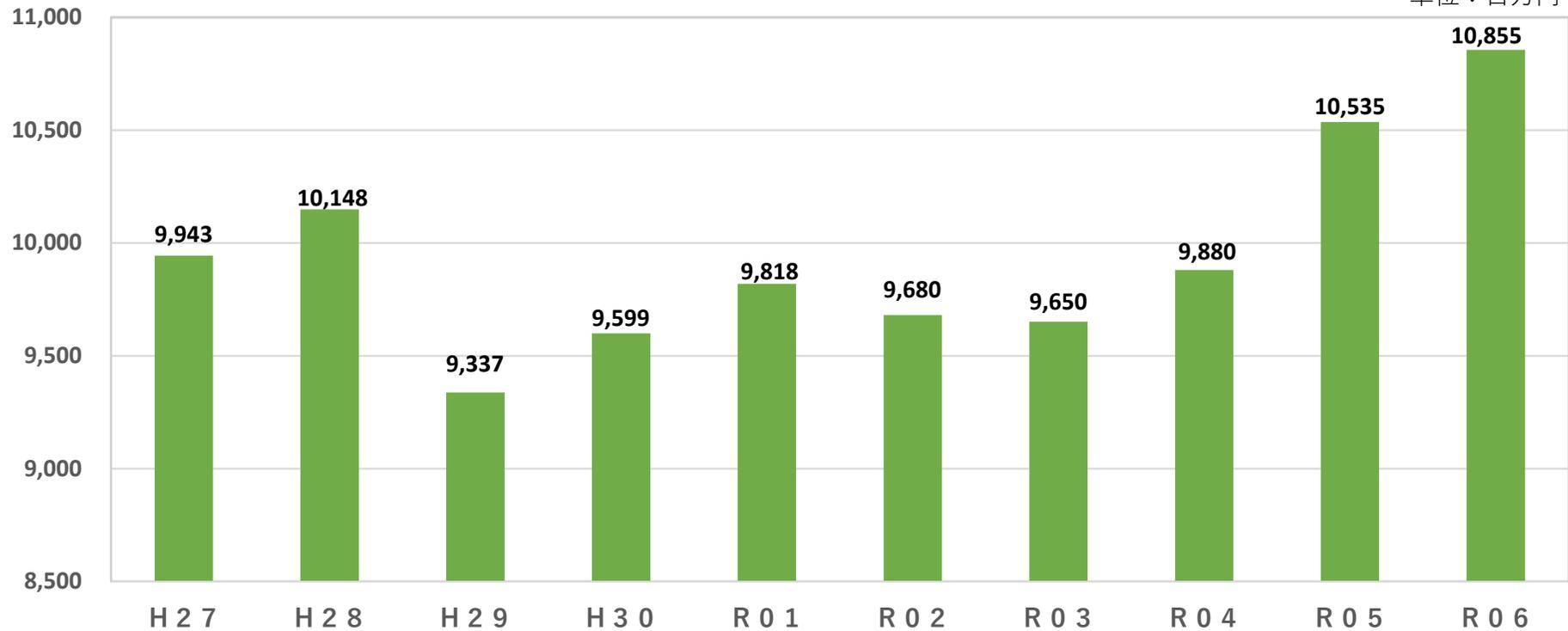
過去
最大規模

一般会計当初予算額の推移

単位：百万円・%

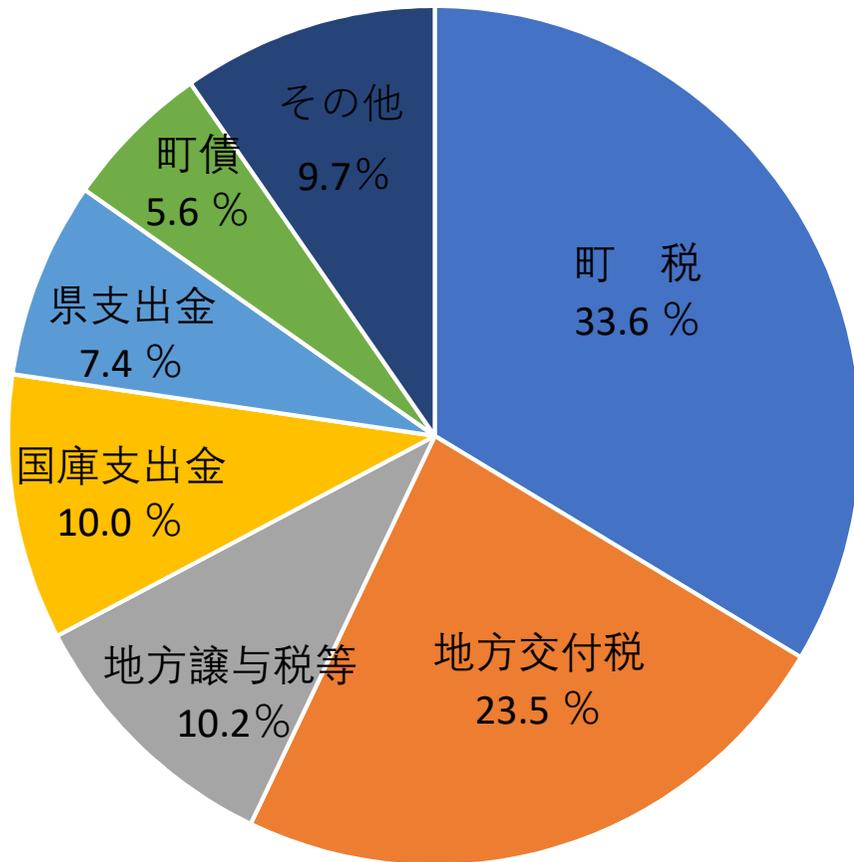
年度	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
規模	9,943	10,148	9,337	9,599	9,818	9,680	9,650	9,880	10,535	10,855
伸率	8.2	2.1	△ 8.0	2.8	2.3	△ 1.4	△ 0.3	2.4	6.6	3.0

単位：百万円



歳入予算について

歳入構成比



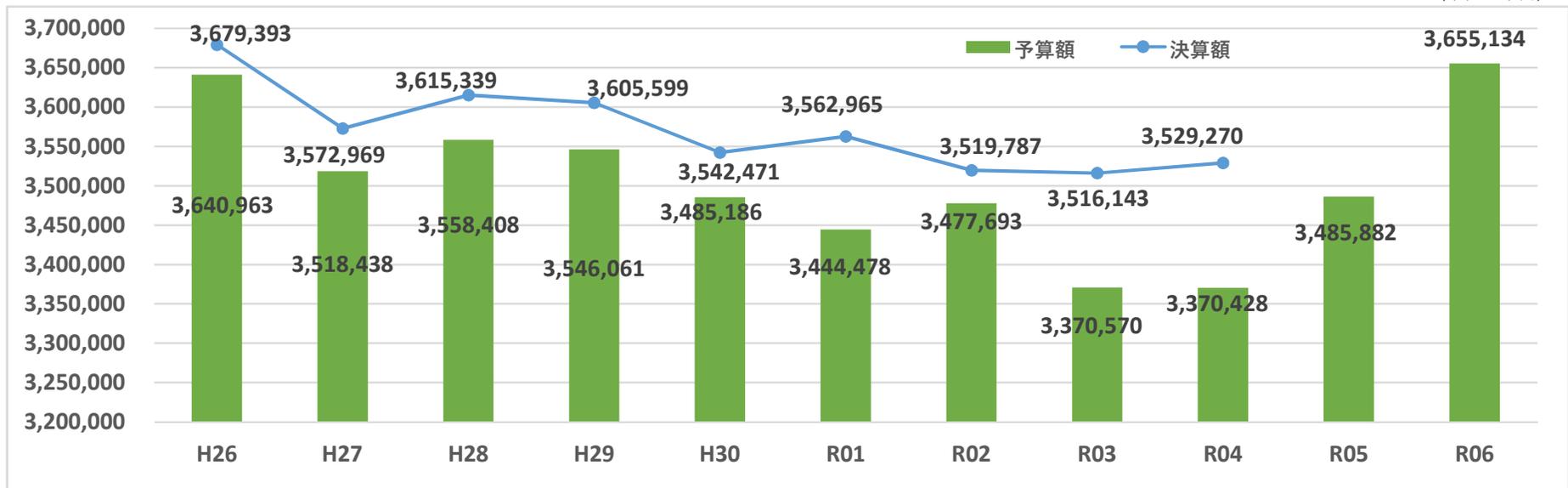
款 別	令和 6 年度		
	予算額 (千円)	構成比 (%)	
町税	3,655,134	33.6	
地方交付税	2,552,000	23.5	
地方譲与税等	1,114,164	10.2	
国庫支出金	1,081,646	10.0	
県支出金	801,368	7.4	
町債	608,100	5.6	
その他	繰入金	636,977	5.9
	繰越金	150,000	1.4
	諸収入	84,815	0.8
	使用料及び手数料	65,707	0.6
	分担金及び負担金	56,481	0.5
	寄附金	40,502	0.4
	財産収入	8,106	0.1
合 計	10,855,000	100.0	

町税の内訳と推移

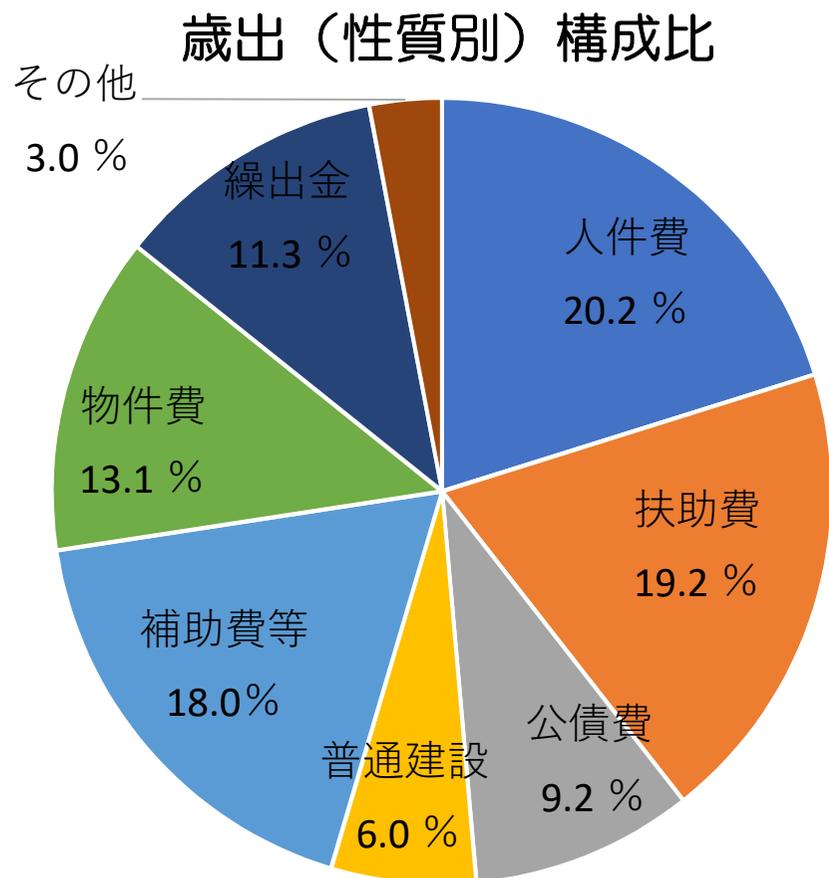
項別	令和6年度		令和5年度		比較増減	
	予算額(千円)	構成比(%)	予算額(千円)	構成比(%)	増減額(千円)	伸率(%)
町民税	1,664,709	45.5	1,659,211	47.6	5,498	0.3
固定資産税	1,540,143	42.1	1,395,482	40.0	144,661	10.4
軽自動車税	104,653	2.9	101,796	2.9	2,857	2.8
町たばこ税	237,640	6.5	219,333	6.3	18,307	8.3
都市計画税	107,989	3.0	110,060	3.2	△2,071	△1.9
合計	3,655,134	100.0	3,485,882	100.0	169,252	4.9

町税（当初予算額と決算額）の推移

(単位：千円)



歳出（性質別）のポイント



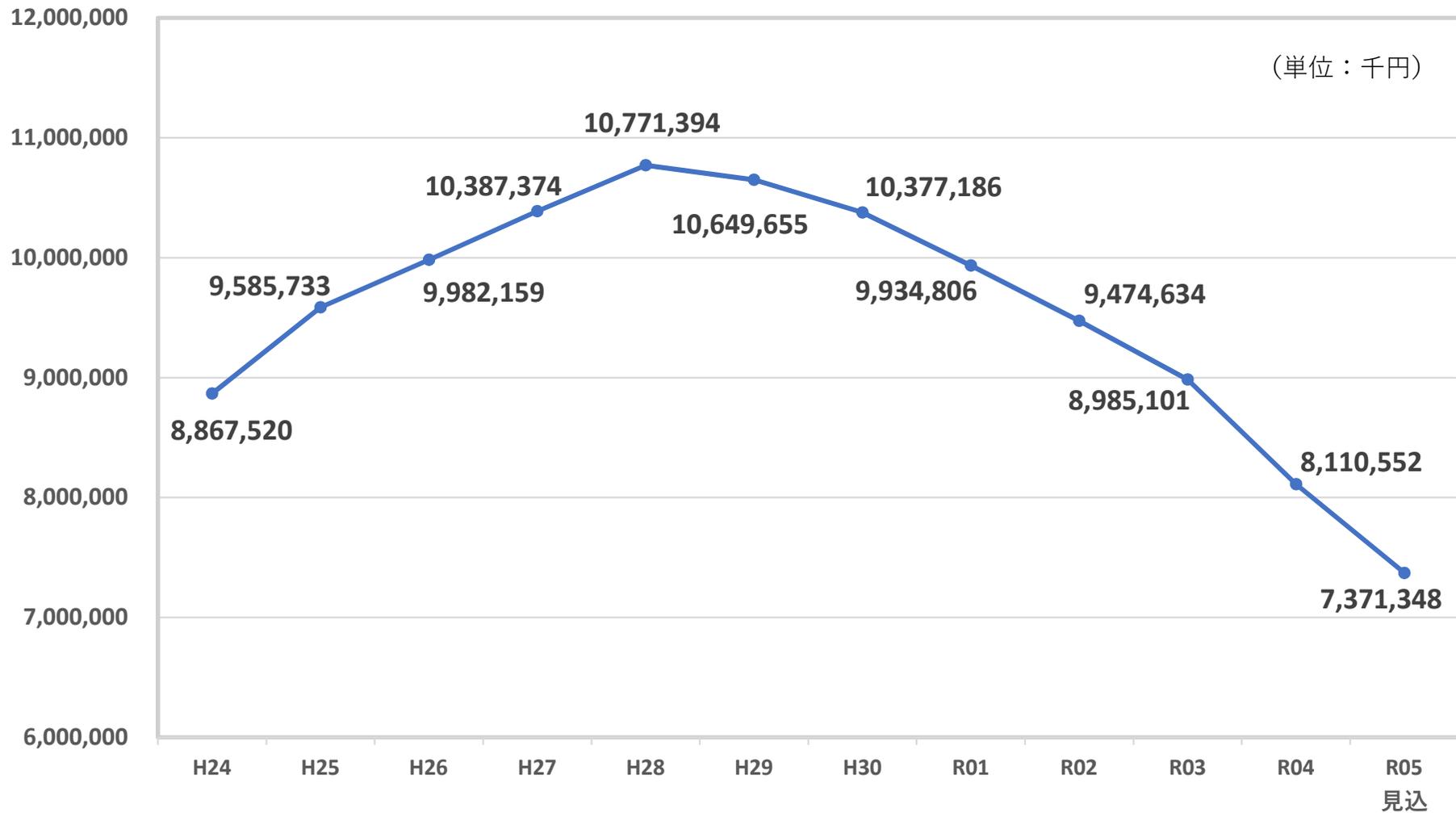
人件費の割合が高く、全体の約20%を占めており、扶助費、公債費を含めた義務的経費全体では48.6%と歳出全体の約50%を占めている

なお、扶助費については、主に社会保障関連経費で構成されており、高齢化率の上昇に伴い、今後も高い水準が予想されるため、財源確保策に取り組んで行く必要がある

区分		令和6年度		
		予算額（千円）	構成比（%）	
消費的経費	義務費	人件費	2,192,154	20.2
		扶助費	2,085,351	19.2
		公債費	1,002,015	9.2
	小計（義務費）		5,279,520	48.6
	物件費		1,423,649	13.1
	維持補修費		21,529	0.2
	補助費等		1,950,039	18.0
小計（消費的経費）		8,674,737	79.9	
投資的経費	普通建設	補助事業費	49,041	0.5
		単独事業費	599,619	5.5
	その他の事業		0	0.0
	災害復旧事業費		6	0.0
	小計（投資的経費）		648,666	6.0
その他経費	積立金		282,281	2.6
	投資及び出資金		0	0.0
	貸付金		3,500	0.0
	繰出金		1,225,816	11.3
	予備費		20,000	0.2
	小計（その他経費）		1,531,597	14.1
合計		10,855,000	100.0	

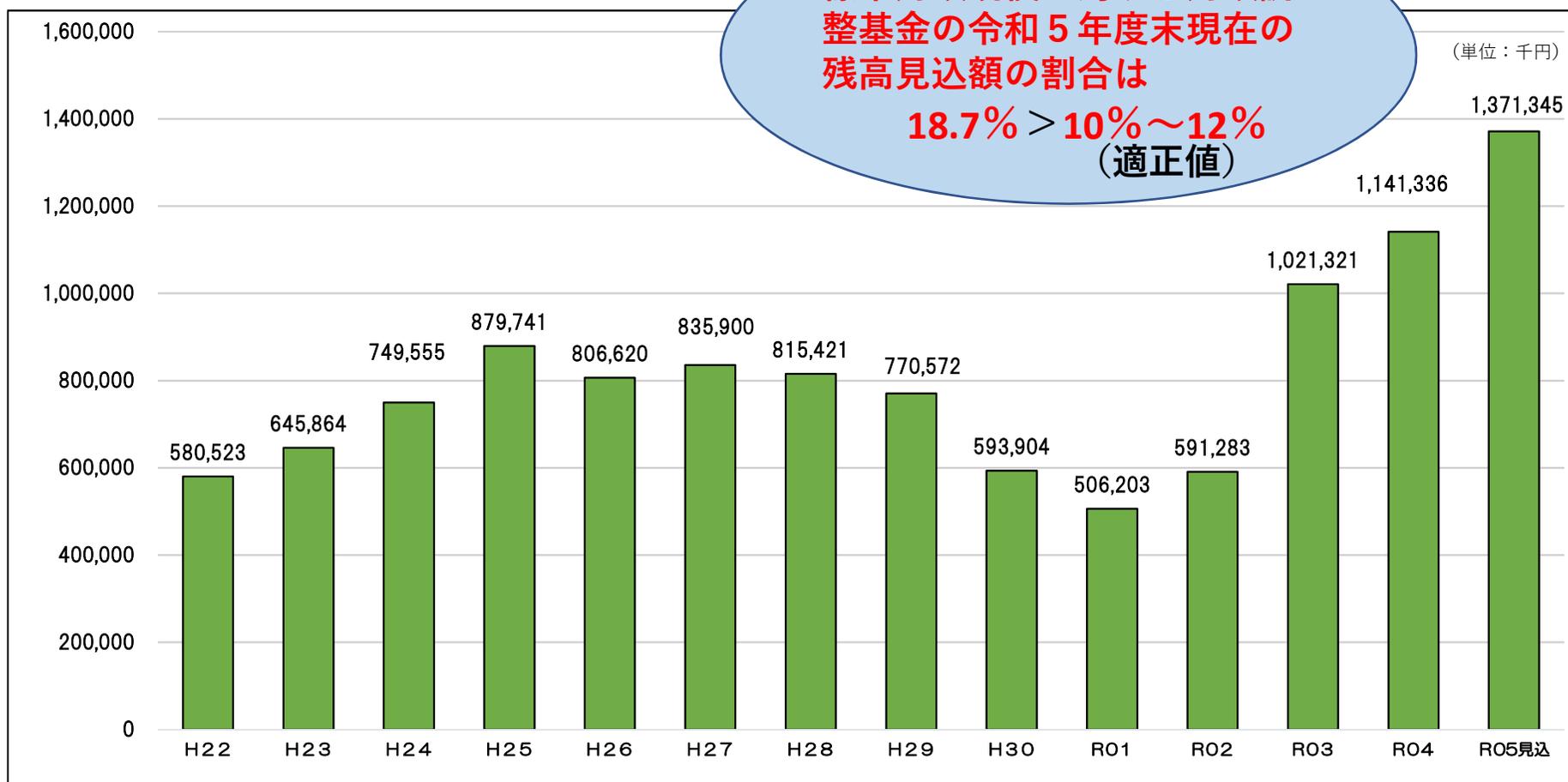
地方債の残高について

地方債残高の推移（各年度末）



基金の現状について

【財政調整基金残高の推移（各年度末）】



※財政調整基金は、年度間の財源の不均衡を調整するための積立金で、一般的に標準財政規模の10%~12%が適正保有額とされている。本町における標準財政規模に対する財政調整基金の残高見込額の割合は18.7%であり、必要十分な額を満たしていると言える。

新規・重点事業の概要

令和6年度毛呂山町一般会計当初予算（案）

① 少子化対策事業

FOR THE
FUTURE

新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

企画財政課

企画係

事業名

婚活サポート補助事業

事業費

120千円（うち一般財源120千円）

事業概要

少子化の大きな要因とされる**未婚化・晩婚化**に歯止めをかけ定住人口の減少を抑制するため、結婚を希望する独身者に、埼玉県が行う結婚支援事業であるSAITAMA出会いサポートセンター（恋たま）の利用に要する経費に対して補助を行う。

補助対象者

- ◆申請日時点で毛呂山町に住所がある独身の方
- ◆令和6年4月1日以降に恋たまに登録した方
- ◆申請日時点で35歳未満の方

※その他、町税滞納や暴力団員でないこと等の条件については定住促進等の各種補助金等に準ずる。

補助額等

- ◆補助額
6,000円 ※本町在住者の登録料は11,000円（登録から2年間）
- ➡事業実施により個人負担が**11,000円→5,000円**に軽減

- ◆事業費
120,000円（6,000円×20人＝120,000円）

SAITAMA出会いサポートセンター（恋たま）の運営状況（令和5年12月31日時点）

- ◆令和5年12月末時点での全体登録者は18,383人、成婚退会組数は431組
- ◆埼玉県内51市町村が参加
- ◆本町の会員登録状況は104人（男性63人、女性41人）
↳令和4年度から令和5年度（ともに4月末現在）の登録増加数は23人



新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

保健センター

保健係

事業名

不妊治療費助成事業

事業概要

事業費

3,120千円（うち一般財源3,120千円）

目的



助成金額と助成回数

○助成金額

治療開始時点の女性の年齢	助成金額上限
35歳未満	1回の申請につき上限8万円
35歳以上43歳未満	1回の申請につき上限6万円

○助成回数

治療開始時点の女性の年齢	回数の上限
40歳未満	通算6回まで（1子ごとに）
40歳以上43歳未満	通算3回まで（1子ごとに）

対象となる治療

対象外	対象治療
一般不妊治療 ・タイミング法 ・人工授精	生殖補助医療 体外受精・顕微授精 ・男性不妊治療 生殖補助医療+先進医療(保険対象外) 生殖補助医療+国が認証した先進的な医療技術

対象者

- ・申請日まで法律上婚姻関係にある男女、又は事実婚関係にある男女で、男女の双方また一方が毛呂山町に住民登録があり、女性の年齢が43歳未満であること。
- ・町税を滞納していないこと。
- ・他の地方公共団体から同一の不妊治療に対し同種の助成を受けていないこと。

事業費根拠

8万円（1回の助成額）×3回^{※1}×7人+
6万円（1回の助成額）×3回^{※1}×8人=3,120千円
（年間申請人数は15人と想定^{※2}）

※1 年間申請回数は、埼玉医大産婦人科医師の意見及びR3年度までの不妊治療助成金の申請実績から算出

※2 R4年度までの不妊治療助成金の申請実績から算出

新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

子ども課

子育て支援係

事業名

子育て世帯訪問支援事業

事業概要

事業費

354千円（うち一般財源77千円）

対象家庭

- ①保護者に監護させることが不適切な家庭
- ②保護者の養育支援が必要な家庭
- ③出産前・出産後の養育支援が必要な家庭 など

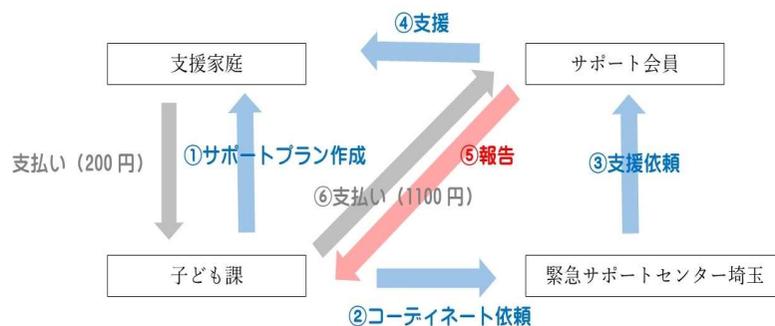
実施内容

- ①家事支援（食事の準備、洗濯、掃除、買い物）
- ②育児支援（育児のサポート、送迎）
- ③対象者の状況を町へ報告



①②は、
産後ケアでは
実施不可

フローチャート



※支払い金額は1時間単位

歳出・歳入額の内訳

■歳出

報償費 264千円

1,100円×2時間×2回×12ヶ月×5家庭=264,000円

傷害保険料 90千円

依頼子供傷害保険 12,200円×5人 = 61,000円

提供会員傷害保険 15,840円×1人 = 15,840円

賠償責任保険 13,000円×1施設 = 13,000円

■歳入

負担金 48千円

200円×2時間×2回×12ヶ月×5家庭=48,000円

国交付金 153千円（補助率1/2）

子ども・子育て支援交付金（安全子ども基金）

県補助金 76千円（補助率1/4）

埼玉県すくすく子育て支援事業費補助金

新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

子ども課

子育て支援係

事業名

ファミリー・サポート・センター利用料補助事業

事業概要

事業費

400千円（うち一般財源268千円）

ファミサポを気軽に活用できる!!

ファミリー・サポート・センター事業の利用料を補助し、事業の利用を促進します。



利用料が
700円→400円に!



今までは私の時給とあまり変わらなくて、使えなかったの

利用料の支払いが負担で利用をためらっている子育て家庭が、サービスを活用できる。

報酬が
700円→800円に!



もっとうまががんばるわ!!

サポート会員の報酬を増額できるため、会員のやる気増進・新規会員の増加を図れる。

うちの子と一緒に面倒を見るわ

いつもありがとう

あそぼう!!



利用が増える = 地域の子育て力UP!!

概要

■補助額（1時間当り）400円

■補助後の利用料（1時間当り）

利用料金
県内最安値!!

依頼内容	サポート会員がもらう額		利用会員が払う額
	補助前	補助後	補助後
面談後の利用	700円 →	800円	400円
面談前の利用・病後児保育	900円 →	1,000円	600円

歳出・歳入額の内訳

歳出

負担金補助・及び交付金 400千円
400円 × 1,000時間 = 400,000円

歳入

- ・国補助金66千円（ひとり人親等のみ 補助率1/3）
子ども・子育て支援交付金
- ・県補助金66千円（ひとり人親等のみ 補助率1/3）
放課後児童健全育成事業費補助金

どんどん使いたいわ



とてもお得だね!

新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

児童館

事業名

児童館遊具新設工事 ※こども・子育て支援事業債（充当率：90% 交付税措置率：50%）

事業概要

事業費

1,672千円（うち一般財源172千円）

現状

児童館の広場には、幅広い年齢層の子ども達が楽しめる遊具が少ない。

【課題】

- ・屋外での遊びが限られる
- ・老朽化した滑り台を撤去したため、遊具が減少



児童館の敷地内に
クライミング系遊具を設置

利用者増加

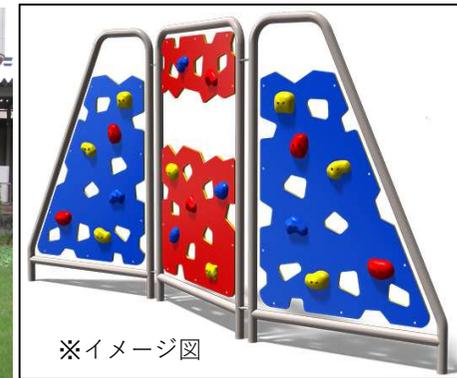
異年齢交流

魅力の向上

事業費の内訳

■導入時コスト

（工事請負費）1,520,000円 × 1.1 = 1,672,000円



※イメージ図

新規・重点事業の概要

令和6年度

重点事業概要書

子ども課

子育て支援係

事業名

学童保育所学習支援事業（放課後児童健全育成事業）

事業概要

事業費

3,847千円（うち一般財源1,283千円）

- 学習機会の拡大 月2回→毎週1回
- 対象学年の拡大 1・2年生→全学年
- 学習支援員の増員 20人に1人→10人に1人
- 個人別の学習内容 **デジタルドリル導入**

自動採点で
結果がすぐ分かる！



児童が自分のペースで学習できる。不明点を解説ページですぐ確認できる。

学習記録でやる気がアップする



苦手なところを何度でもとける。学びたい単元に、どんどん取り組める。

児童の習熟度を
確認できる



できない単元が明確なので、個別指導で、児童のつまづきを解消できる。

概要

■実施

平日の放課後 1週間に1回 午後3時～5時
夏季休業期間 1週間に2回 午前9時～10時

■対象

全学童保育所の1～6年生

■学習支援者

放課後学習教室の学習支援員。新規採用者（大学生等）

歳出・歳入額の内訳

■歳出

委託料 2,923千円 放課後児童健全育成事業委託料

・学習支援者

学習支援員（各学童3～4名） 1,030円/1時間
コーディネーター（各学童1名） 1,200円/1時間
英語指導者 7,000円/2時間

・交通費、保険代

デジタルドリル（漢字、算数） 1,800円/1人1年

通信運搬費 286千円 ひかりインターネット50M、AP機

（岩井・泉野・光山）

工事請負費 638千円 学童保育所Wi-Fi環境整備工事（岩井・泉野・光山）

■歳入

国補助金 1,282千円（補助率1/3） 子ども・子育て支援交付金

県補助金 1,282千円（補助率1/3） 放課後児童健全育成事業費補助金

新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

子ども課

保育係

事業名

保育所等給食費無償化事業

事業概要

事業費

17,357千円（うち一般財源17,357千円）

現状

- ・主食について（3歳児から5歳児）
 公立：家庭から持参
 私立：園提供（保護者費用負担）
- ・副食について（3歳児から5歳児）
 公立、私立いずれも、非課税世帯や第3子等の
 免除世帯を除き、保護者が費用負担

【保護者の負担】・物価高騰による経済的負担
 ・毎日、主食や箸などを持参



公立保育所2園で**完全給食化**
 入所者全員の**給食費無償化**

子育て世帯の
経済的支援

子育て世帯の
負担軽減

保護者と子ども
の時間増加

事業費の内訳

■導入時コスト	229千円
（公立2園）	
お椀	1,240円 × 70個 × 1.1 = 95,480円
お盆	4,850円 × 6枚 × 1.1 = 32,010円
ワゴン	24,980円 × 2台 = 49,960円
箸（3,4,5歳児用）	25,600円 × 2園 = 51,200円

■ランニングコスト	17,128千円
（保育所等給食費無償化事業補助金）	
主食分	500円 × 360人 × 10月 = 1,800,000円
副食分	4,700円 × 240人 × 12月 = 13,536,000円

（公立2園）	
主食調理委託料	66,000円 × 2園 × 10月 = 1,320,000円
ラップ	298円 × 32個 = 9,536円
主食代	500円 × 75人 × 10月 = 375,000円
手口拭き	1,749円 × 5セット × 10月 = 87,450円



新規・重点事業の概要

令和6年度

新規事業概要書

学校給食センター

管理係

事業名

小中学校給食費無償化事業

事業概要

事業費

92,762千円（うち一般財源92,762千円）

学校給食費について、町立小・中学校に在学する児童・生徒の学校給食費を無償化することで、子育て世帯の経済的支援を行う。

■対象者 町立小・中学校に在学する児童・生徒



●予想される事業の効果

学校給食費（食材費）を無償化する



小・中学校保護者の経済的負担の軽減につながる

●事業費の内訳

・小学1年生（4月）	2,185円×163人×1か月＝ 356,155円
・小学1年生（5月～3月）	4,370円×163人×10か月＝ 7,123,100円
・小学2～6年生（4月～3月）	4,370円×961人×11か月＝46,195,270円
・中学1～2年生（4月～3月）	5,250円×414人×11か月＝23,908,500円
・中学3年生（4月～2月）	5,250円×271人×10か月＝14,227,500円
・中学3年生（3月）	3,510円×271人×1か月＝ 951,210円

歳出合計 92,762千円

新規・重点事業の概要

令和6年度毛呂山町一般会計当初予算（案）

②健幸づくり事業

FOR THE
FUTURE

新規・重点事業の概要

令和6年度

重点事業概要書

保健センター

保健係

事業名

健幸ウォーキング事業（バージョンアップ）

事業概要

事業費

3,255千円（うち一般財源3,255千円）

<目的>

埼玉医科大学グループと連携し、ウォーキングの効果の医学的な検証をもとに医師のアドバイスにより行動変容を促し、生活習慣病を予防

<方法>

毛呂山町の独自施策

-  コバトンALKOOマイレージとコバトン栄養健康アプリをダウンロード
-  血液検査、体力測定、アンケート実施、専門職と歩数目標を決定
-  6か月間歩数目標を目指してウォーキング、月1回専門職が電話で支援
日々の食事をアプリに登録してAIのアドバイスをもとに食生活を見直し（新規）
-  再度の血液検査、体力測定、アンケートを実施、
医師が②の検査結果と比較してウォーキングの効果を検証、健康づくりのアドバイス
-  参加者全員のデータによりウォーキング事業の効果を検証

新規・重点事業の概要

令和6年度

重点事業概要書

管財課

管財係

事業名

都市公園遊具等整備事業

事業概要

事業費

7,813千円（うち一般財源7,813千円）

■整備の目的

町の若手職員による町の課題解決プロジェクト提案事業であり、市街化区域内の都市公園において、老朽化した遊具の更新を図ることで町の魅力度をアップし、子育て世代の定住を図る。また、公園遊具の安全性を向上し、子どもたちの安全な遊び場を確保する。

加えて健康遊具を追加設置し、高齢者の健康増進とともに、多世代が集う公園づくりを実現していく。

■健康広場（岩井西2-30-7・岩井グラウンド東側）

- ①既存ターザンロープを改修
- ②ターザンロープ周辺境界線の整備
- ③背のばしベンチを1基新設

■長瀬駅南口公園（南台5-7 東武越生線線路付近）

- ①公園内に複合遊具を新設
- ②既存のSUS張りすべり台、4連ブランコを改修
- ③背のばしベンチを1基新設

